

学生等が利用できる事業一覧

事業の内容	URL / 連絡先	担当部署	子若計画 未掲載
教育			
◆学び直しへの支援 ・高等学校を中途退学した者が再び高等学校等で学び直す場合に、法律上の就学支援金支給期間である36月（定時制・通信制は48月）を経過した後も、卒業までの間（最長2年）、継続して授業料の支援を行う国の制度があります。	https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/s-higaku/hogosha/0000001032.html （生文）	・教育庁都立部 ・生活文化局私学部	
◆高等教育の修学支援新制度 ・真に支援が必要な低所得者世帯に対し、社会で自立し、及び活躍することができる豊かな人間性を備えた創造的な人材を育成するために必要な質の高い教育を実施する大学等における修学の支援を行い、その修学に係る経済的負担を軽減するための国の制度です。	https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/s-higaku/sonota/0000001326.html （生文） https://www.metro-cit.ac.jp/examinee/jugyoryo.html （総務） https://gs.tmu.ac.jp/exemption/511.html （総務）	・教育庁都立部 ・生活文化局私学部 ・総務局総務部	
◆ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 ・高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、高等職業訓練促進資金を貸し付け、修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立の促進を図ります。	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/hitorioya_shien/syurou/koutoukashituke.html	福祉保健局 少子社会対策部	
保健・医療・福祉			
◆アレルギー疾患対策 ・「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」などを活用した研修や講演会を実施し、人材育成や普及啓発を推進します。 ・また、「東京都アレルギー疾患対策推進計画」（平成29年度作成）に基づき適切な自己管理等のための知識の普及、医療提供体制の整備、生活の質の維持・向上に向けた支援など総合的な施策を展開します。	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/allergy/	福祉保健局 健康安全部	
◆ひきこもり相談事業「東京都ひきこもりサポートネット」の運営 ・ひきこもりの状態にある本人やそのご家族等を対象に、電話、メール、訪問による相談を受け付けています。（厚生労働省「ひきこもり支援推進事業」におけるひきこもり地域支援センターに位置付け） ・家族支援として家族セミナー・個別相談会を実施しています。	https://hikikomori-tokyo.jp/	福祉保健局 生活福祉部	
◆東京都若者社会参加応援事業 ・都の作成した「ひきこもり等の若者支援プログラム」に沿って活動するNPO法人等の民間支援団体を選定・評価の上登録し、都民や区市町村等に周知しています。	https://www.hikikomori-tokyo.jp/wakamono/	福祉保健局 生活福祉部	
◆ひきこもりに係る講演会・合同相談会 ・ひきこもりについて悩んでいる家族向けに、ひきこもりについての講演会を開催しています。同時に、都内で支援を行っている民間支援団体及び公的機関による合同相談会を実施します。	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/s-eikatsu/hikikomori/kouenkai.html	福祉保健局 生活福祉部	
◆薬物乱用のない社会づくり ・「東京都薬物乱用対策推進計画（平成30年度改定）」を策定し、関係機関と連携して、「啓発活動の拡大と充実」、「指導・取締りの強化」、「薬物問題を抱える人への支援」の3つの柱のもとに、薬物乱用対策を推進しています。 ・危険ドラッグ対策について取組を継続していくとともに、若い世代を中心に大麻の乱用が拡大している実態を踏まえ、青少年に対し大麻の危険性・有害性について啓発を強化していきます。 ・小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象とした、薬物乱用防止教室、講習会やセーフティ教室の開催に当たっては、キャラバンカーの活用や薬物専門講師の派遣などにより、指導内容の充実を図ります。	<みんなで知ろう危険ドラッグ・違法薬物> https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/no_drugs/ <薬物乱用についての相談機関> https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kenkou/kenkou_anzen/stop/sodan.html	・福祉保健局 健康安全部 ・警視庁	
◆東京都自殺相談ダイヤル～こころといのちのほっとライン～ ・自殺防止専用の相談電話を設置し、自殺の悩みを抱える人の相談に応じるとともに、各分野の専門相談機関と連携し、相談者への支援を行います。	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/tokyokaigi/madoguti/index.html	福祉保健局 保健政策部	
◆SNS自殺相談 ・若年層に対する自殺対策を強化するため、SNSを活用した自殺相談を実施します。	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/tokyokaigi/rinjii/linesoudan.html	福祉保健局 保健政策部	
◆難病相談・支援センターの運営 ・地域で生活する難病患者等の日常生活における相談・支援、地域交流活動の促進などを行う拠点として、患者等の療養上、日常生活上の悩みや不安等の解消を図るとともに、難病患者就労コーディネーターによる就労相談等様々なニーズに対応したきめ細かな相談や支援を行います。	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/nanbyo/portal/center/gaiyou.html	福祉保健局 保健政策部	
◆東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 ・休日や夜間に子供が急に熱を出した場合など、その時間に診療している近くの医療機関を電話で案内するサービスや、インターネットにより医療機関のきめ細かい情報提供を24時間実施し、都民の多様なニーズに対応します。	https://www.himawari.metro.tokyo.jp/	福祉保健局 医療政策部	
◆生涯を通じた女性の健康支援事業 ・電話相談事業（「女性のための健康ホットライン」「妊娠相談ほっとライン」「不妊・不育ホットライン」）により女性の様々な悩みに対応するとともに、若い世代が妊娠適齢期や不妊等について、正確な知識を持つことができるよう、普及啓発を行います。		福祉保健局 少子社会対策部	
◆若年被害女性等支援モデル事業 ・暴力被害等の困難を抱えた若年女性に対して、アウトリーチによる相談支援や居場所の確保等を行う民間団体と連携し、公的機関につなぐなどのアプローチを行う仕組みを構築します。	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/jakunenjosei/moderu.html	福祉保健局 少子社会対策部	

事業の内容	URL / 連絡先	担当部署	子若計画 未掲載
◆東京都発達障害者支援センターにおける相談支援（来所・電話）	http://www.tosca-net.com	東京都発達障害者支援センターTOSCA	○
矯正・更生保護等			
◆インターネット等を利用した犯罪対策 ・インターネット等を利用した犯罪に巻き込まれるおそれのある若手社会人、高齢者等を対象とした被害及び加害行為の防止並びにネットリテラシー向上のための啓発講習等を実施します。	https://www.e-rule.metro.tokyo.lg.jp/ https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabita/de_koza/school.html	都民安全推進本部 生活文化局	
◆女性に対する犯罪の防止対策 ・関係機関等と連携し、DV・ストーカー、痴漢、盗撮等の被害防止に向けて、注意すべき事項や被害防止のポイント及び被害を受けた際の相談・連絡先を記載したリーフレットを作成・配布するほか、女性が集まる場（大学、専門学校等）での具体的被害防止講習を開催するなど、広く注意喚起します。	https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/higai/koramu2/koramu8.html https://www.twp.metro.tokyo.lg.jp/consult/tabid/86/Default.aspx https://www.twp.metro.tokyo.lg.jp/seminar/tabid/174/Default.aspx	・警視庁 ・都民安全推進本部 ・生活文化局	
◆法務少年支援センター ・少年鑑別所は、「法務少年支援センター」として、非行・犯罪に関する問題や、思春期の子供たちの行動理解等に関する知識・ノウハウを活用して、児童福祉機関、学校・教育機関、NPO等の民間団体等、青少年の健全育成に携わる関係機関・団体と連携を図りながら、地域における非行・犯罪の防止に関する活動や、健全育成に関する活動の支援などに取り組んでいます。 ・また、子供の非行問題などの本人や家族からの相談に対応し、心理学の専門家である職員が保護者に対して今後の子供との接し方を助言したり、子供本人に継続的にカウンセリングを行ったりするなどの援助を行っています。	・東京法務少年支援センター https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei03_00036.html ・東京西法務少年支援センター https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei25_00001.html	法務省	
◆被害児童の支援活動の推進 ・児童相談所における被害児童等への支援 ・少年センター等におけるカウンセリング等の適切な支援	http://keishicho.metro.lg.jp/anket/child_porno.html	・福祉保健局少子社会対策部 ・警視庁	
◆STOP! 児童ポルノ・情報ホットライン ・警視庁では、児童ポルノ根絶に向けた対策の強化とともに、児童ポルノに関する事件の取締りを強化し、電話やメールによる24時間対応の通報・相談窓口を設置し、児童ポルノに関する情報を求めています。	http://keishicho.metro.lg.jp/sodan/shonen/index.html	警視庁	
◆「犯罪お悩みなんでも相談」 「犯罪お悩みなんでも相談」窓口を設置し、万引きなどの犯罪行為をしてしまうご本人やそのご家族、関係者の方などを対象に電話で相談を受け付けている。 社会福祉士や精神保健福祉士が、相談対応することで、ご本人の状況や生活環境等を的確に把握し、福祉などの適切な支援につなげている。	https://www.tomin-anken.metro.tokyo.lg.jp/chian/anshinanzen/saiban-boushi/hanzai-sodan/	都民安全推進本部	○
産業・雇用			
◆若者と企業のマッチング機会の確保 ・未内定の学生等に対して、中小企業とのマッチングの機会を提供し、正規雇用による安定した職業生活を支援します。 ・都内中小企業におけるインターンシップを展開し、学生等の中小企業への理解を促進します。	https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/youg/gomen/index.html https://tokyo-internship.metro.tokyo.lg.jp/	産業労働局雇用就業部	
◆東京しごとセンターヤングコーナー ・若年者の就職支援のワンストップ窓口として、就職活動の各段階に応じてきめ細かく支援します。 ・カウンセリング、セミナー及び各種イベントに加え、ハローワーク飯田橋U-35と連携し、職業相談や職業紹介を行います。	https://tokyoshigoto-young.jp/	産業労働局雇用就業部	
◆起業支援 ・若者を対象としたビジネスプランコンテストを開催するなど、若手起業家を育成するとともに、成功事例を広く発信し、起業に挑戦する機運を高め、起業する人材の裾野を広げます。 ・若者等による地域に根差した創業を支援するため、低金利・無担保の融資や地域創業アドバイザーによる経営サポートを組み合わせて提供します。	https://www.tokyo-sogyo-net.metro.tokyo.lg.jp/contest/ts_gateway.html https://cb-s.net/tokyosupport/	産業労働局商工部、金融部	
◆就農支援 ・青年農業者の育成・指導に取り組む、都内の先進的農業者を「東京都指導農業者」として都知事が認定し、東京農業の担い手育成活動を推進しています。 ・青年農業者等育成センター（(公財)東京都農林水産振興財団を指定）に、「就農コンシェルジュ」を設置し、女性の就農相談や指導農業者等を講師とする研修を実施しています。	https://www.tokyo-aff.or.jp/site/youth/1113.html	産業労働局農林水産部	
◆普及啓発用冊子 ・就職活動やアルバイトを行う学生・生徒を対象に、必要な労働関係法令の解説や相談窓口を記載した冊子の発行や、アルバイト先のトラブル事例の紹介を通じ法令を分かりやすく紹介した動画を配信するなど、普及啓発に取り組みます。	https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/shiryu/index.html	産業労働局雇用就業部	
◆就労の支援等の条例に関する普及啓発事業 ・ソーシャルファームの普及を図るためのシンポジウムを開催するなど、広く普及啓発を図るほか、社会的起業家の育成等を目的とした講座を開催します。	https://www.social-firm.metro.tokyo.lg.jp/seminars/	産業労働局雇用就業部	
◆非正規雇用対策の推進 ・若者をはじめ非正規雇用者等の正規雇用化、正社員転換を図る多様な施策を展開します。	https://www.tokyoshigoto.jp/regular/	産業労働局雇用就業部	

事業の内容	URL / 連絡先	担当部署	子若計画 未掲載
<p>◆「働き方の見直し」に向けた取組の推進</p> <p>・ライフ・ワーク・バランス等、「働き方の見直し」について社会的気運の醸成を図るため、関係機関の協力を得て「ライフ・ワーク・バランスEXPO東京」を開催し、認定企業の取組やノウハウを広く公開するとともに、参加企業等の交流の場を設け、中小企業の雇用環境整備の促進を図ります。</p>	https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/hatarakikata/lwb/expo/	産業労働局雇用就業部	
<p>◆新卒応援ハローワーク</p> <p>・大学院・大学・短大・高専・専修学校などの新卒者や概ね卒業後3年以内の未就職者を対象として、各種セミナー、職業相談、職業紹介等を実施し、新規学卒者が、未就業のままにならないよう、支援します。都内には2か所あります。</p> <p>・様々な就職支援を専門的に行う学卒ジョブサポーターがマンツーマンできめ細かく支援します。</p>	https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/kyushokusha/120809.html	厚生労働省東京労働局	
<p>◆わかものハローワーク</p> <p>・正規雇用を目指す若者等（概ね35歳未満の者）を対象として、各種セミナー、ジョブクラブ（就活応援塾）、職業相談、職業紹介等を実施します。「わかもの」をトータルにサポートするハローワークとして都内には3か所あります。</p> <p>・様々な就職支援を専門的に行う学卒ジョブサポーターがマンツーマンできめ細やかな支援をします。</p>	https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/kyushokusha/115186.html	厚生労働省東京労働局	
<p>◆発達障害のある若者への就労支援等</p> <p>・発達障害などによりコミュニケーション能力や対人関係に困難を抱えている若者に対して、「若年コミュニケーション能力要支援者就職プログラム」により、ハローワークに配置している専門の相談員によるきめ細かな個別相談や支援を行っています。</p>		厚生労働省東京労働局	
<p>◆ハローワーク</p> <p>・更なる障害者雇用の促進が必要な中小企業に重点を置いた事業主指導を展開するとともに、特定求職者雇用開発助成金等の支給などにより、障害者雇用に取り組む企業を支援します。</p> <p>・各地域において、ハローワークが中心となり、障害者就労支援機関がチームを組み、個別の障害者の実情に応じた就職支援を行います。</p> <p>・障害特性に応じたきめ細かい支援の実施</p> <p>(1) 精神障害者</p> <p>・全ハローワークに精神障害者雇用トータルサポーターを配置し、職業カウンセリング等の専門的支援を行うほか、東京障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、その他の地域の就労支援機関、医療機関等と連携した継続的支援を実施します。</p> <p>(2) 発達障害者、難治性疾患患者</p> <p>・東京都発達障害者支援センター、東京都難病相談・支援センター、東京障害者職業センター等関係機関と連携し、事業主の理解推進を図ります。</p> <p>・ジョブコーチ支援、特定求職者雇用開発助成金（発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース）等を活用して就職促進を図ります。</p>		厚生労働省東京労働局	
<p>◆地域若者サポートステーション（愛称：サポステ）（厚生労働省認定事業）</p> <p>・ニート等の働くことに様々な悩みを抱えている若者が就労に向かうことができるよう、キャリアコンサルタント等が一人一人の状態に合わせて専門的に相談に応じるとともに、コミュニケーション能力向上のための訓練等、職業的自立に向けての専門的相談支援を実施します。</p> <p>【補足】サポステ事業は通常の学生は利用の対象外だが、「定時制・通信制高校に在学し、就労しなければ通学や生計維持が困難である生徒で、生活習慣、就労意欲の不足、労働市場・仕事に係る理解不足等の課題があるため、ハローワークでの支援を通じた就職実現が直ちに困難と思われる生徒」に対しては登録を行う事が可能とされている。</p>	https://saposute-net.mhlwgo.jp/	厚生労働省東京労働局	
<p>◆わかものハローワーク</p> <p>・正規雇用を目指す若者等（概ね35歳未満の者）を対象として、各種セミナー、ジョブクラブ（就活応援塾）、職業相談、職業紹介等を実施しています。「わかもの」をトータルにサポートするハローワークとして都内には3か所あります。</p>	https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/kyushokusha/115186.html	厚生労働省東京労働局	
<p>◆マザーズハローワーク事業</p> <p>・仕事と子育ての両立を目指す方への就職支援を行っています。</p> <p>・子育てをしながら就職を希望している方に対して、キッズコーナーを設置するなど、子供連れで来所しやすい環境を整備し、仕事と子育ての両立がしやすい求人情報提供や職業相談等、総合的な支援を行います。</p>	https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/kyushokusha/kyujin_kensaku/104816.html	厚生労働省東京労働局	
<p>◆難病患者就職サポーター</p> <p>・ハローワークの障害者の専門援助窓口「難病患者就職サポーター」を配置し、難病相談・支援センターと連携しながら、就職を希望する難病患者に対する症状の特性を踏まえたきめ細やかな就労支援や、在職中に難病を発症した患者の雇用継続等の総合的な就労支援を行っています。</p>		厚生労働省東京労働局	
<p>◆東京外国人雇用サービスセンター</p> <p>外国人留学生の方や専門的・技術的分野の在留資格を所持して仕事を探している外国人の方を支援する機関</p>	https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-foreigner/	厚生労働省東京労働局	○

事業の内容	URL / 連絡先	担当部署	子若計画 未掲載
民間支援団体等			
<p>◆ユースワーカー訪問</p> <p>コロナ禍で学生（大学生・専門学生）の孤独が深刻化している中、学生ご本人の希望によりユースワーカー訪問を希望しますと、例えば学業を継続するか・中途退学するか、ゼミはどうするか、就職は…と悩んでいるご本人に、少し年上の社会人であるユースワーカーが訪問、若しくは協会事務所に定期的に来訪して、話を聞いてもらうことで気持ちが落ち着いて来ます。また、一緒に考えてもらうことで方向性も豊かになります。孤独感からも解放されていきます。</p>	<p>http://www.jcsw.jp</p> <p>* お電話によるお問い合わせ : Tel 03-5727-2133 Fax 03-3416-6994</p> <p>* メールによるお問い合わせ : ホームページのフォームにご記入の上、確認ボタンをクリックしてください。</p>	<p>特定非営利活動法人 日本子どもソーシャル ワーク協会</p>	○
<p>◆犯罪や非行をした人の就労支援</p> <p>(当該学生が) 犯罪者や非行少年、または犯罪被害者並びにその家族である場合、その生活を再建する上で就労の機会を新たに得ることが必要となることから、その就労を支援する。</p>	<p>https://tokyosyuro.org</p> <p>電話 03-5989-1725 FAX 03-5989-1735</p>	<p>特定非営利活動法人 東京 都就労支援事業者機構</p>	○
青少年			
<p>◆東京都若者総合相談センター「若ナビα」の運営</p> <p>・若者を対象とした電話、メール、SNS及び来所による総合的な相談窓口として、人間関係や仕事、孤独などの悩みを抱える若者や、非行歴を有するなどにより、社会的自立に困難な課題を抱える若者からの相談を受け、就労・就学等の適切な支援につなぎ、若者の社会的自立を後押しします。</p> <p>・若者支援の現場で課題に直面している支援者に対し、ノウハウの提供等を通じて、地域における若者支援のネットワークづくりに寄与していきます。</p>	<p>https://www.wakanavi-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/</p>	<p>都民安全推進本部</p>	
<p>◆子供・若者総合相談センター</p> <p>区市により、子ども・若者の様々な相談を受け付けたり、居場所を運営したりしています。詳細は各区市にお問い合わせください。</p> <p>※センター設置区市 品川区・世田谷区・豊島区・葛飾区・八王子市・府中市・調布市</p>		<p>都民安全推進本部</p>	○
<p>◆地域の若者支援社会資源ポータルサイト「若ぼた」の運営</p> <p>・若者支援機関の情報を提供することにより、区市町村における若者支援の充実に資するポータルサイトを運営しています。</p>	<p>https://www.wakapota.metro.tokyo.lg.jp/</p>	<p>都民安全推進本部</p>	
<p>◆若者チャレンジ応援事業</p> <p>・社会的自立に対して、悩みや困難を抱えている若者やその家族、支援者等を対象に、イベントを開催し、社会的自立に向けての一步を後押ししていきます。</p>	<p>アーカイブ https://www.tomin-anzen.metro.tokyo.lg.jp/jakunenshien/jiritsu-shien/wakachalle/</p>	<p>都民安全推進本部</p>	
<p>◆「ファミリールール講座」</p> <p>・ネット利用に起因する「自撮り被害」や、SNS利用に伴うトラブル等の被害の実態やそれらから身を守るための講座を開催し、家庭でのルール作りの推進や、生徒自身による自主ルール作りの支援、大学生を活用したグループワークなどを実施します。</p>	<p>https://www.e-rule.metro.tokyo.lg.jp/</p>	<p>都民安全推進本部</p>	
<p>◆ネット・スマホのトラブル相談窓口「こたエール」の運営</p> <p>・インターネットや携帯電話・スマートフォン等の普及に伴い、青少年が架空請求やネットいじめ、迷惑メール、有害サイト等のトラブルに巻き込まれ、青少年が被害者・加害者となるケースが増加していることから、青少年やその保護者、学校関係者などがインターネットや携帯電話に関する各種トラブルについて気軽に相談できる総合的な窓口「こたエール」を運営しています。</p>	<p>https://www.tokyohelpdesk.metro.tokyo.lg.jp/</p>	<p>都民安全推進本部</p>	
その他			
<p>◆地域の底力再生事業助成について</p> <p>・地域の課題を解決するために町会や自治会が行う取組を支援する事業において、青少年の健全育成活動を行う取組も助成の対象としています。</p>	<p>https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/c/hiiki_tabunka/chiiki_katsudo/chiikiriyoku/000000717.html</p>	<p>生活文化局都民生活部</p>	
<p>◆消費者教育</p> <p>・学校等に講師を派遣し、インターネットやスマートフォンの利用に伴うトラブルや悪質商法による被害の防止等をテーマとした出前講座を実施します。</p> <p>・学校で消費者教育に携わる教員向けの情報提供誌を発行するとともに、授業で活用できる教材を作成し提供します。</p>	<p>https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/</p>	<p>生活文化局消費生活総合センター</p>	
<p>◆配偶者暴力のある家庭の子供に対する講座の実施</p> <p>・こころの傷の回復を側面から支援するため、遊びなども取り入れて友達とコミュニケーションの取り方などを継続的に学習する講座を実施します。</p>	<p>https://www.twp.metro.tokyo.lg.jp/seminar/tabid/174/Default.aspx</p>	<p>生活文化局東京ウィメンズプラザ</p>	
<p>◆性自認及び性的指向に関する専門相談（電話・SNS）</p> <p>・性自認及び性的指向に係る様々な問題について、当事者やその家族等から相談を受け付け、助言の実施又は適切な支援機関に繋ぐことにより、性自認及び性的指向に関する相談者の悩みや不安の解消を図ります。</p>	<p>(電話) https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinke/page/lgbt_soudan.html (LINE) https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinke/page/lgbt_soudan2.html</p>	<p>総務局人権部</p>	
<p>◆交流の場・機会の提供</p> <p>・自らの性のあり方に悩み戸惑う当事者が、生き方のヒントを得ることができるよう、若年層を中心とした当事者が集い、交流できる場・機会を提供します。</p>	<p>https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinke/news/upload/pdf/LGBT16.pdf</p>	<p>総務局人権部</p>	

事業の内容	URL / 連絡先	担当部署	子若計画 未掲載
<p>◆東京都総合相談窓口（被害者支援都民センター内）</p> <p>・東京都総合相談窓口は、東京都と公益社団法人被害者支援都民センターが協働で運営しています。被害者支援都民センターは、犯罪被害者及びその家族に対して、精神的支援その他各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、犯罪被害者等の被害の軽減及び回復に資することを目的として活動しています。窓口では、電話相談、面接相談、裁判所や警察署などへの付き添い支援、精神科医等によるカウンセリングを行っています。</p>	<p>http://www.shien.or.jp/</p>	<p>総務局人権部</p>	
<p>◆性暴力救援ダイヤル NaNa</p> <p>・性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援事業として、都と特定非営利活動法人 性暴力救援センター・東京（SARC東京）が連携して相談ダイヤル「性暴力救援ダイヤルNaNa」を設け、24時間365日被害者からの相談を受け付けています。</p> <p>・SARC東京の相談員が、被害者の状況に応じて、都内協力医療機関や警察などに付き添います。また、精神的ケア等が必要な場合は専門的な機関につなぎます。</p>	<p>https://sarc-tokyo.org/</p>	<p>総務局人権部</p>	
<p>◆「インターネットにおける人権侵害」に関する法律相談（東京都人権プラザ）</p> <p>・インターネット上の書き込みなどが名誉棄損やプライバシーの侵害などの人権侵害に当たると思われる法律問題について、相談予約電話を受け付けた後、弁護士が面接により相談に応じます。</p>	<p>https://www.tokyo-hrp.jp/consult/consult_main.html</p>	<p>総務局人権部</p>	
<p>◆ライフ・ワーク・バランスの充実</p> <p>・男性の家事育児参画を応援するWebサイト「パパズ・スタイル」において、男性に役立つ家事育児の実践方法や意識啓発につながる記事を掲載し、男性やそのパートナー、親や上司の世代等社会全体に対し気運醸成を行っています。</p> <p>・就職活動を迎える前の若者を主な対象とし、スマートフォンやタブレット等で気軽に楽しみながらキャリアデザインについて学べるコンテンツを提供することで、若者のキャリアデザイン意識を醸成します。</p> <p>・夫婦でライフ・ワーク・バランスへの理解を深めるための「パパとママが描くみらい手帳」を作成し、普及啓発を実施します。</p>	<p>https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/danjo/wlb_top/0000001091.html https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/danjo/wlb_top/0000001543.html https://www.twp.metro.tokyo.lg.jp/library/tabid/199/Default.aspx</p>	<p>生活文化局都民生活部</p>	
<p>◆結婚支援</p> <p>東京都は、結婚を希望しながらも一歩を踏み出せないでいる都民を後押しするため、結婚に向けた気運の醸成に取り組んでいるが、その取組の一つとして、これから様々なライフイベントに向き合う若者に、結婚を含めたライフプランを考えるきっかけを提供している。</p> <p>具体的には、「ライフデザインセミナー」を年10回程度開催（一般公募により1回、大学等で9回）する他、結婚支援ポータルサイト「TOKYOふたりSTORY」において、ライフプランニングやライフキャリアに関する情報を提供している。</p>	<p>https://www.futari-story.metro.tokyo.lg.jp/tokyo_design/ https://www.futari-story.metro.tokyo.lg.jp/calendar/20211204/</p>	<p>生活文化局都民生活部地域活動推進課都民活躍支援担当</p>	○
<p>◆東京都多言語相談ナビ</p> <p>東京都が設立した、一般財団法人東京都つながり創生財団において実施している相談窓口です。東京都で暮らす外国人の方の、日々の生活での困りごとや知りたいことについて相談できます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう不安や生活への影響についての相談にも対応しています。また、弁護士など専門家と連携した専門相談のほか、区市町村等の窓口が言語対応できない場合の通訳サポートなども行っています。</p> <p>●電話番号：03-6258-1227</p> <p>●開設時間：10時から16時（土曜日・日曜日・祝日を除く）</p> <p>●対応言語：やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、フランス語、タイ語、ロシア語、ヒンディー語、ミャンマー語（ミャンマー語は木曜日のみ）</p>	<p>https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/information/consultation.html</p>	<p>生活文化局都民生活部地域活動推進課多文化共生推進担当</p>	○
<p>◆東京日本語教室サイト</p> <p>東京都が設立した、一般財団法人東京都つながり創生財団において開設した日本語教室のデータベースです。サイトでは、日本語を学びたいと思っている在住外国人が、都内の日本語教室を区市町村別に調べることができます。本サイトでは、子どもを対象とした日本語教室も掲載しています。</p>	<p>https://nihongo.tokyo-tsunagari.or.jp/</p>	<p>生活文化局都民生活部地域活動推進課多文化共生推進担当</p>	○
<p>◆都民芸術フェスティバル</p> <p>〔事業の概要〕</p> <p>舞台芸術の創造活動や伝統芸能の継承・発展に資する活動を行う芸術文化団体の公演に対し都が助成を行い、多くの都民が様々な舞台芸術や伝統芸能を鑑賞できる機会を提供する。</p> <p>〔学生が利用できる支援〕</p> <p>公演により、学生割引料金を設定</p>	<p>https://tomin-fes.com/</p>	<p>生活文化局文化振興部</p>	○